

日向市立図書館複合施設整備基本構想策定支援業務 プロポーザル審査基準表

審査委員評価項目	審査の視点	配点	係数(a)	配点(係数込)
①会社実績・実施体制	過去10年間に於いて同種の業務実績(※)があること。配点は、3件の場合は5点、2件の場合は3点、1件の場合は1点とする。(※)図書館複合施設に関する基本構想、基本計画あるいは基本設計、実施設計に関する業務実績	5	1	5
	管理技術者は、業務実績数及び業務概要をもとに、本業務に必要な知見、専門的な知識を有しているか。	5	1	5
	本業務の履行に十分な実施体制(業務を遂行するための担当者数、配置、人選、経験年数等)が確保されているか。	5	1	5
②見積額の評価	見積額が最も低かった事業者に満点を付する。その他の事業者については、見積額が最も低かった事業者の見積額(A)を当該事業者の見積額(B)で除した数値(A÷B)に配点(5点)を乗じて得た得点とする。(小数点以下四捨五入)	5	1	5
③事業コンセプトへの理解度	本市が求める図書館サービス・複合施設について十分に理解しているか。	5	2	10
④提案内容	図書館複合施設の機能・規模の検討について、具体化の方法、内容等が妥当であるか。独自の提案や追加の提案がなされているか。	5	4	20
	基本理念等を実現する機能等の検討について、分析方法や内容は妥当であるか。独自の提案や追加の提案がなされているか。	5	4	20
	候補地に関する基本的な確認について、整理の方法、内容等が妥当であるか。独自の提案や追加の提案がなされているか。	5	3	15
	各種会議の企画・運営方針への支援について、支援等の内容が提案されているか。独自の提案や追加の提案がなされているか。	5	1	5
	プレゼンテーションにおいて、業務に取り組む意欲が高く、熱意が感じられるか。わかりやすく、説得力のある提案であるか。質疑への応答は適切であるか。	5	1	5
⑤全体スケジュール	履行期限内に実行可能な業務工程が計画されているか。次年度以降の事業プロセスを想定した上で、業務工程が計画されているか。	5	1	5

合計 100

- ※評価項目ごとに5点満点とし、それぞれの係数を乗じた点数を各項目の得点とする。
- ※評価基準は右のとおりとし、原則として絶対評価により評価する。
- ※各評価項目の算定式により算定された点数は、小数第3位を四捨五入し、少数第2位とする。

得点	評価基準
5点	極めて評価が高い、非常に有効である
4点	評価が高い、有効である
3点	標準的である
2点	やや評価が低い、あまり有効ではない
1点	評価が低い、有効ではない